

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11			支援上の理由や感染対策の観点から、活動場所を分けたり、大部屋をパーティションで区切ったりしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	3		利用児童に対し、よりよい支援を行うために、法令で必要とされる配置数に加え、新規入職した職員(指導員又は保育士)の定着率を高め育成します。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	1	2	日々の利用状況を職員全員が把握し、個々に応じた配慮をしています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	11			事業所で目標設定をし、よりよい支援の向上を意識しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11			定期的を実施し保護者様の意向を職員全員が把握し業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11			定期的に行いHPで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	3		第三者による外部評価は実施していません。相談支援専門員や他の事業所の方の意見を聞き業務改善につなげていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11			今後も研修・社内勉強会の機会を設け職員の資質の向上を行います。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			今後も研修・社内勉強会の機会を設け職員の資質の向上を行います。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11			事業所で作成したアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11			立案されたものを職員全体で意見を出し合い実践しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11			学習や運動などバランスを考えて立案しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11			利用日ごとの利用記録で計画の目標について評価の項目があるため、常に意識して支援出来ています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			利用日ごとの利用記録で計画の目標について評価の項目があるため、常に意識して支援出来ている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11			毎日ミーティングをしています。月に一度、別の校舎の職員も集まり全体ミーティングもしています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	1		支援で成功した点や工夫が必要な点などを職員間で意見を出し合い、翌日の支援につなげています。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11			業務日誌・個別日誌において、日々気づいた点を、その日の体調、生活状況の変化等を記録し、振り返りを行っています。その都度職員間での連携・情報の共有をおこなっています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11			定期的なモニタリングを実施し、保護者様と児童の現況把握・振り返りを行ったうえで見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	11			アセスメントを基に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定し、放課後等デイサービス計画を策定しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11			サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者が必ず参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	2		定期的に行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				受け入れていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	4		都度必要に応じて情報共有と相互理解をしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	4		就労準備プログラムを提供しておりますので、得意分野や課題点等を共有しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	4		助言して頂いたことを業務改善につなげています。必要な研修は積極的に受講しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	1	2	イベント開催時等、障がいのない子どもたちにも参加して頂き活動する機会を設けています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	3	1	職員の人数を増やし会議に参加できる機会を増やしています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11			送迎時に保護者様とお会いして伝えるように心がけていますが、送迎時にお会いできない保護者様とは、お電話で情報共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9	1	1	保護者様の状況を見ながら、必要に応じてできるだけ伝えるようにしています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11			丁寧に説明する事を心がけています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11			その都度子どもの現況に応じて保護者様とお話しし、悩みや相談に適切に対応するように心がけています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	2	2	定期的にイベントを開催し、保護者同士の交流の場を設けています。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			いただいた相談や申し入れに対しては、迅速かつ適切に対応するようにしています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	11			
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7		4	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11			毎月1回色々な災害を想定した避難訓練を実施しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			毎月1回色々な災害を想定した避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11			虐待防止に関する研修は児童発達支援管理責任者が必ず受講し、職員間で共有しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11			身体拘束は行っていませんが、活動について子どもの安全確保のための行動制限に関しては事前に子どもや保護者様に説明し了承を得ています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11			都度、保護者様から聞き取り、アレルギー表を作成し、職員全員が把握するようにしています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11			ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。

○この放課後等デイサービス自己評価表は、放課後等デイサービスの事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。